

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・タイヤなどの廃棄物の処理について、適正な処理業者に依頼し、その結果を産業廃棄物管理票にて管理している。			3.9		6.3				11.6	12.4		14.1	15.1								
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎月の勉強会において、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 ・車両ごとに燃費を計算し、燃費向上に取り組んでいる。							7.3					13									
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・CO2排出量を算出し、排出抑制のためにフェリーを利用するなど、モーダルシフトに取り組んでいる。 ・EV車・水素自動車導入、社屋照明のLED化、太陽光発電設備の設置、アイドリングストップ推進によりCO2排出抑制に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15							
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において出たゴミを分別し、レジ袋などのプラスチック製品の使用削減に取り組んでいる。						6.6							14	15							
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15							
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水を促す帳票を作成し、水回りに掲示しているほか、トラックのオイル漏れがあってもその場で処理をし、水資源に悪影響がないようにしている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.5 6.b				11.5				14.1 14.2 14.3	15			17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙の利用を推進している。									9.4		12.4 12.5	13	14	15							
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・運営している店舗で販売している弁当類を、賞味期限の一定時間前から社員(グループ会社含む)に無償提供している。	1	2				6.4						12.3		14	15				17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15				17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●	・太陽光発電設備を導入し、再生可能エネルギーを供給している。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	・運営している店舗で、レジ袋やスプーンなどのプラスチック製品の配布削減に取り組んでいる。												12.2 12.5		14							
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・社用車に水素自動車を導入し、環境にやさしい自動車の利用を促進している。										9.4		11.2		13.1 13.3							
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出量実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2			

